

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 23 日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住所 東京都品川区大崎一丁目6番3号

(連絡先) 静岡県袋井市愛野2345

氏名 NSKワナー株式会社

取締役社長 新井 稔

電話番号 0538(43)1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	NSKワナー株式会社
事業場の所在地	袋井市愛野2345
計画期間	2022年4月1日 ~ 2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	輸送用器具製造業 [E31]
②事業の規模	売上高 565億円(2022年3月期)
③従業員数	944人(2022年3月現在)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

(日本工業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2参照

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（R3年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙3参照

排出量

別紙3参照（t）

（これまでに実施した取組）

別紙3参照

②計画

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙3参照

排出量

別紙3参照（t）

t

（今後実施する予定の取組）

別紙3参照

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

引火性廃油：種類ごとに分別回収

②計画

（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
継続取組引火性廃油の分別回収

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ R 3 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4参照	
	全処理委託量	別紙4参照 (t)	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙4参照 (t)	
	再生利用業者への処理委託量	別紙4参照 (t)	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙4参照 (t)	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙4参照 (t)	
(これまでに実施した取組)			
別紙4参照			

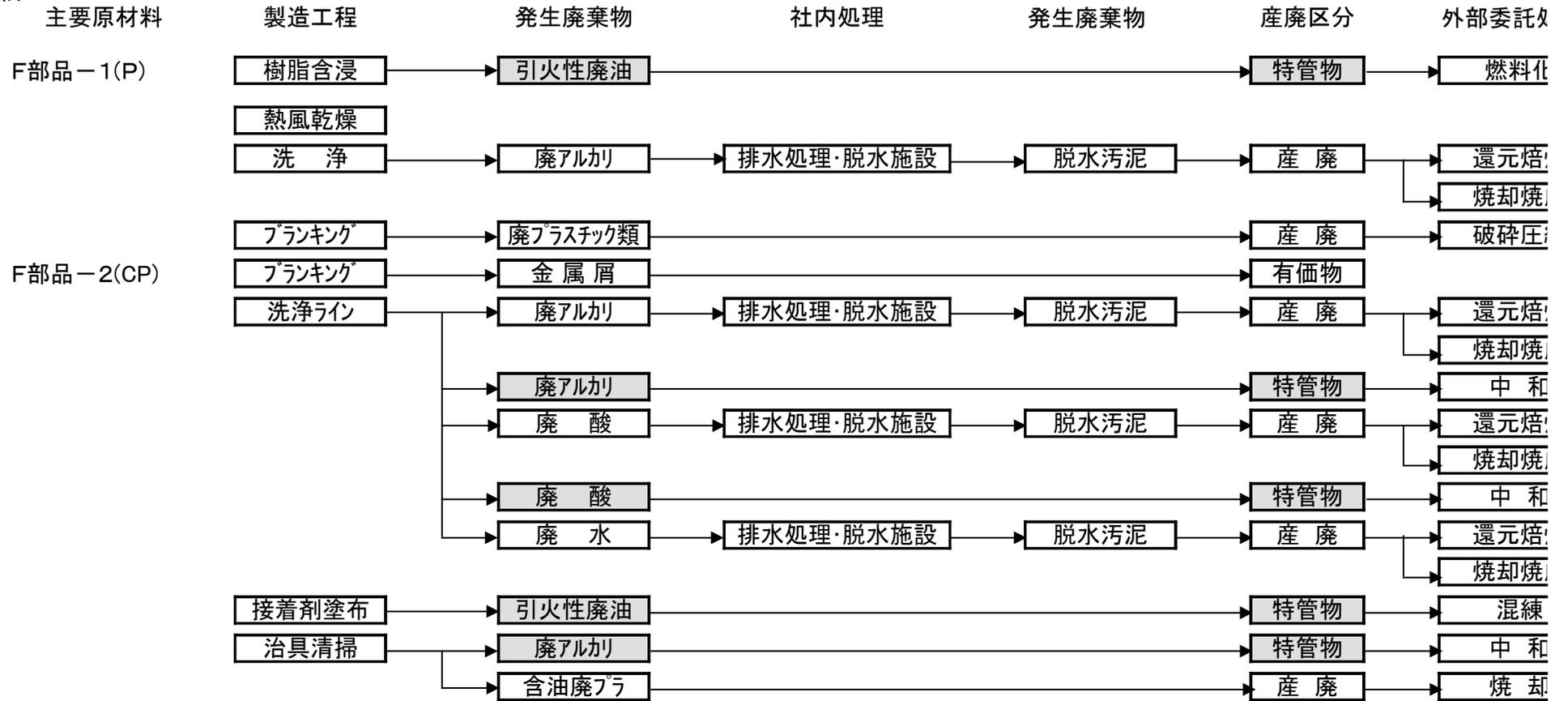
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4参照	
	全処理委託量	別紙4参照	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙4参照	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙4参照	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙4参照	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙4参照	t
(今後実施する予定の取組)			
別紙4参照			
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(令和3年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	160.57	t
	(今後実施する予定の取組等)		
電子マニフェスト取組中			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

FP製造・廃棄物フローシート

別紙1-1
主要原材料



FP製造・廃棄物フローシート

別紙1-2
組立(半製品)

組立

加熱・加圧

塗油

検査

出荷

F部品-3(SP)

ブランクング

曲げ加工

表面仕上

加工品

脱脂洗浄

組立

仕上加工

検査

その他

研磨機

その他清掃

廃油

廃プラスチック類

金属屑

廃油

汚泥

廃アルカリ

腐食性廃アルカリ

廃油

汚泥

廃油

汚泥

廃アルカリ

排水処理

排水処理・脱水施設

排水処理・脱水施設

排水

脱水汚泥

脱水汚泥

有価物

産廃

有価物

産廃

産廃

特管物

有価物

産廃

産廃

産廃

産廃

特管物

再生

燃料化
破碎圧;

還元焙
焼却焼

還元焙
焼却焼

中和

再生

油水分

天日乾

油水分

天日乾

還元焙

中和凝

：特別管理産業廃棄物

FP製造・廃棄物フローシート

処理

FP製造・廃棄物フローシート

□

縮

焼

成

焼

成

□

□

離

燥

離

燥

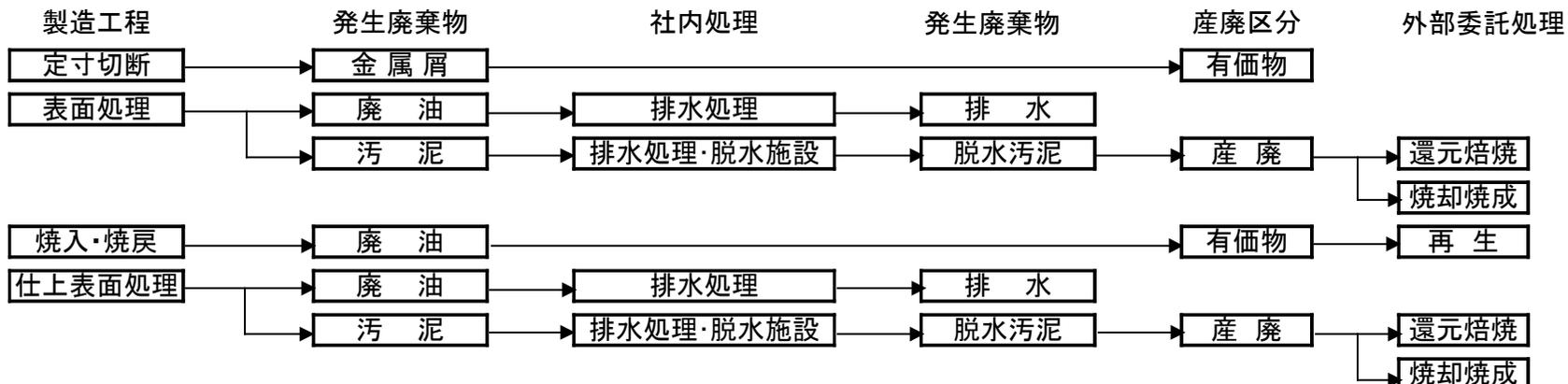
焼

集

OWC製造・廃棄物フローシート

別紙1-3
主要原材料

○部品-1(S)

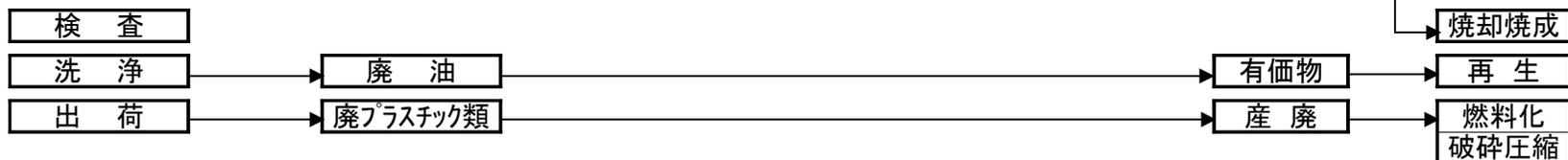


○部品-2(R)

○部品-3(H)



組立

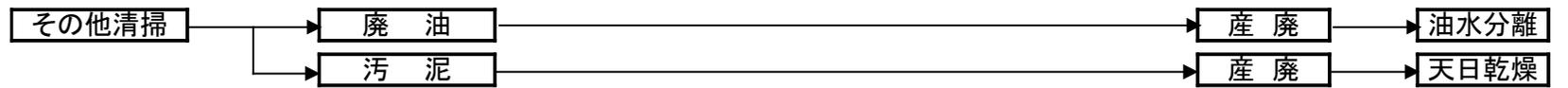


加工品



別紙1-4
その他

OWC製造・廃棄物フローシート

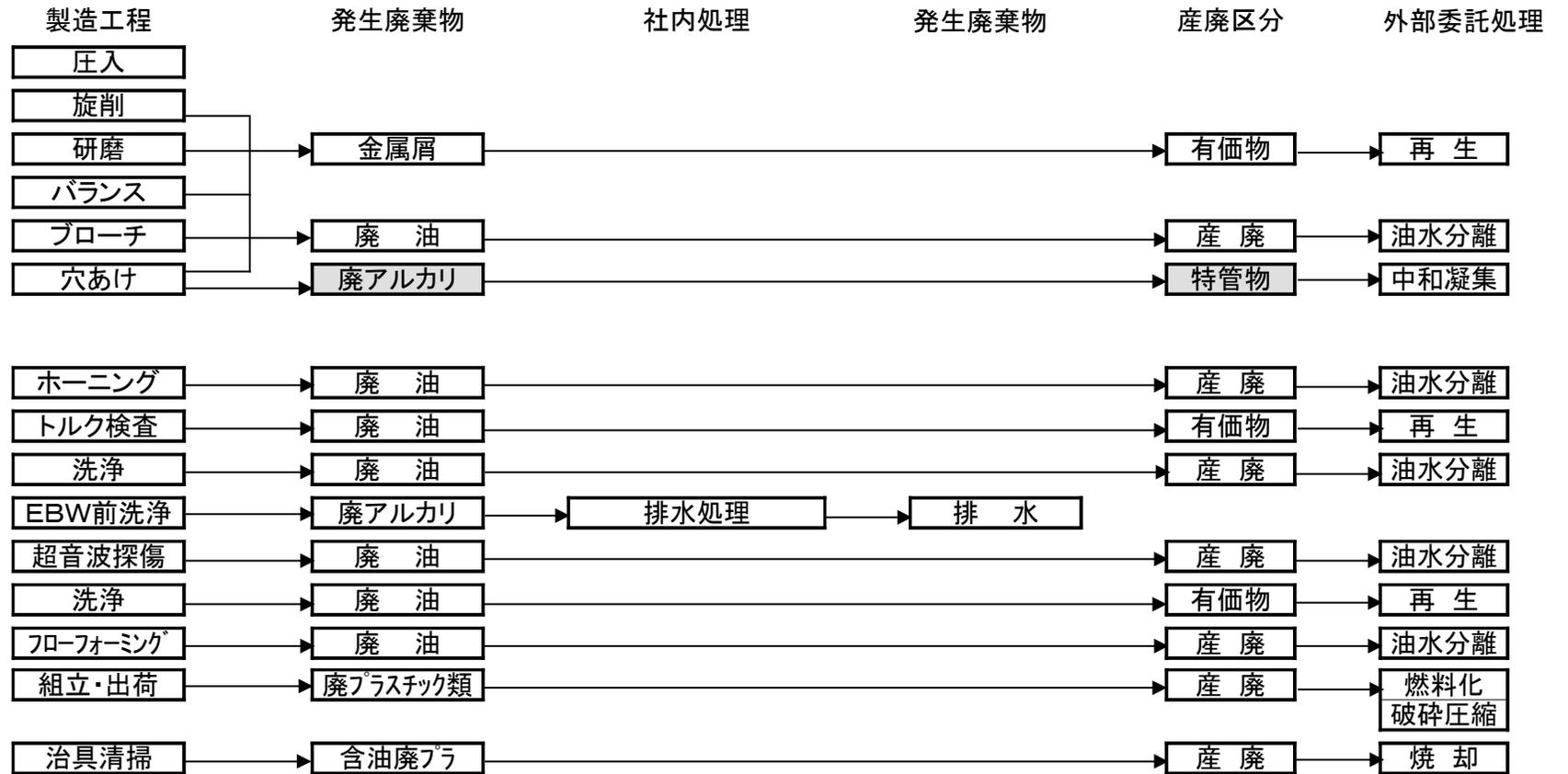


 : 特別管理産業廃棄物

CP製造・廃棄物フローシート

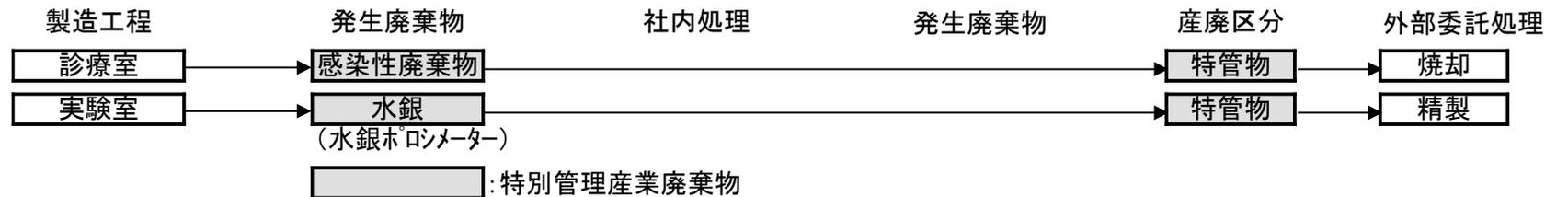
別紙1-5

主要原材料
加工品



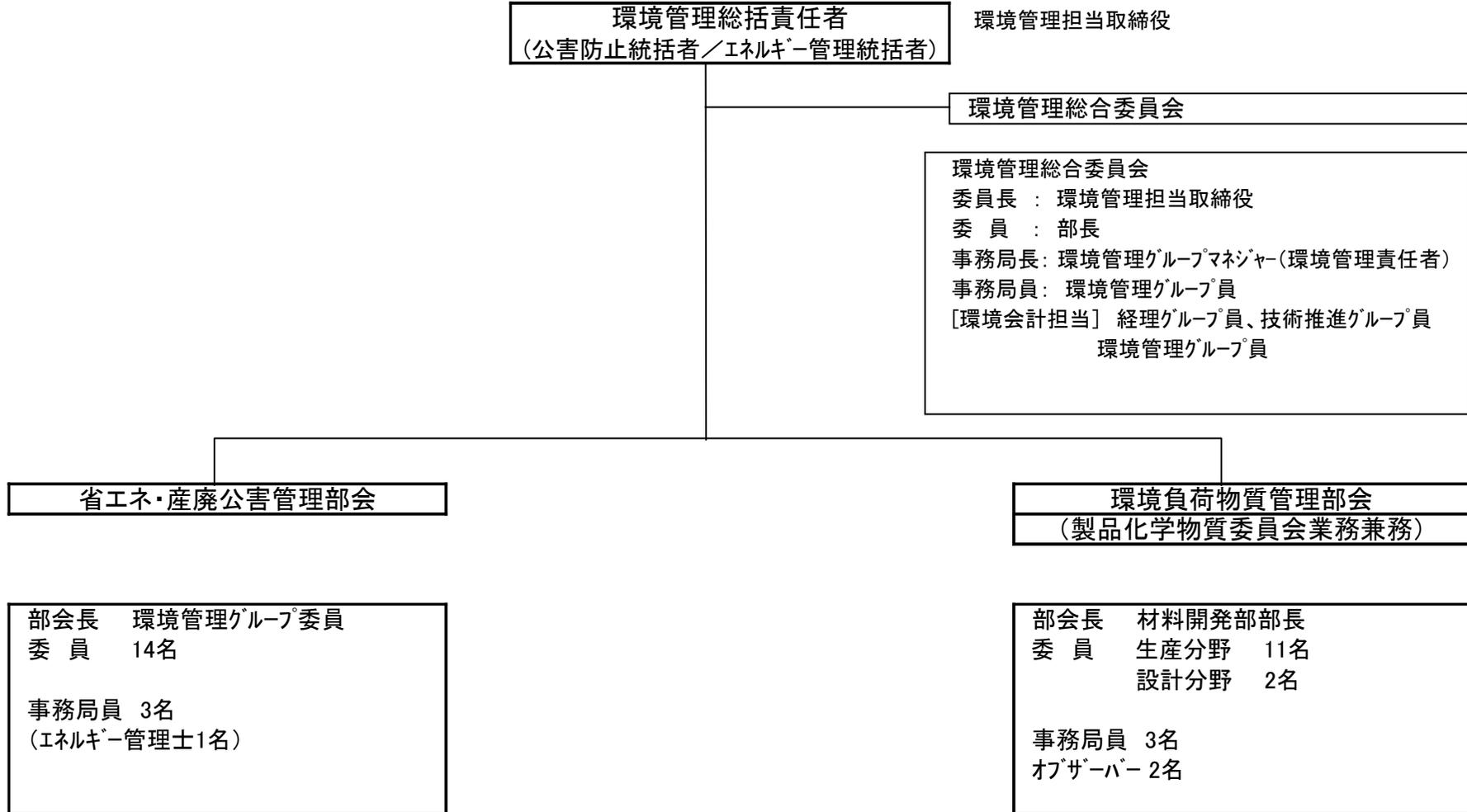
別紙1-6

その他
その他



管理体制図

NW環境管理組織



【前年度(令和03年度)実績】

産業廃棄物の種類	排出量(t)
強酸	79.51
強アルカリ	26.3
特定有害廃アルカリ	0
引火性廃油	54.79
引火性廃油(有害)	0
感染性廃棄物	0.02
廃水銀	0.000
特定有害石綿	0
*合計	160.570

(これまでに実施した取組)

- ・強酸－清掃箇所及び清掃頻度見直し
- ・強アルカリ－清掃箇所及び清掃頻度見直し、剥離液の有価売却

【目標】

産業廃棄物の種類	排出量(t)
強酸	77.92
強アルカリ	26.0
特定有害廃アルカリ	0
引火性廃油	54.24
引火性廃油(有害)	0
感染性廃棄物	0
廃水銀	0.050
特定有害石綿	0
*合計	158.199

(今後実施する予定の取組)

継続取組項目

- ・強酸－清掃箇所及び清掃頻度見直し
- ・強アルカリ－清掃箇所及び清掃頻度見直し、剥離液の有価売却

【前年度(令和03年度)実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再生利用業者 への処理委託量	認定熱回収業者 への処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量
強酸	79.51	79.51	79.51	0	0
強アルカリ	26.3	26.3	26.3	0	0
特定有害廃アルカリ	0	0	0	0	0
引火性廃油	54.79	54.79	54.79	0	0
引火性廃油(有害)	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0.02	0.02	0.02	0	0
廃水銀	0.00	0.00	0.00	0	0
特定有害石綿	0	0.00	0.00	0	0
*合計	160.57	160.57	160.57	0	0

(これまでに実施した取組)
再生利用を行っている処理業者と契約。また、委託先の処理業者が優良認定処理業者になっているかの確認をする。

【目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再生利用業者 への処理委託量	認定熱回収業者 への処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量
強酸	77.92	77.92	77.92	0	0
強アルカリ	26.0	26.0	26.0	0	0
特定有害廃アルカリ	0	0.00	0.00	0	0
引火性廃油	54.24	54.24	54.24	0	0
引火性廃油(有害)	0	0.00	0.00	0	0
感染性廃棄物	0	0.00	0.00	0	0
廃水銀	0.05	0.05	0.05	0	0
特定有害石綿	0	0.00	0.00	0	0
*合計	158.20	158.20	158.20	0	0

(今後実施する予定の取組)
継続的な取組みとして、廃棄物の処理契約を締結する際は、再生利用している業者と契約する。